

日本生物工学会東日本支部 第10回 学生発表討論会

(公社) 日本生物工学会東日本支部 主催

日時	2015年11月13日(金) 13時～11月14日(土) 16時
場所	八王子セミナーハウス (東京都八王子市下柚木1987-1)
開催趣旨	<p>「研究室から飛び出よう！」 自分の研究をネタに、企業の研究者とじっくり話してみませんか？ ～日本生物工学会東日本支部 第10回学生発表討論会のご案内～ 「自分の研究の進め方って、企業の人から見たらどうなんだろう？」 「企業での研究ってどんなもの？」 「学生のうちに身につけておかなければならぬ能力は？」 学生の皆さん、このような疑問を、社会人に直接ぶつけてみませんか？ 就職や進学を考えている皆さんの研究内容の発表を通じて、バイオ関連の様々な分野で活躍する先輩方がアドバイスをさせていただきます。 研究発表といっても、学会のようなまとまったデータは必要ありません。もちろん、学会で発表した内容そのままを持ってきても構いませんし、まだ途中の段階でも、うまくいっていないくて滞っているようなものでも歓迎します。むしろ、そのようなうまくいっていない時にどう考えたらよいか、研究室の外に出ればヒントが見つかるかもしれせん。 夕食後には、社会人との自由討論会も企画しています。企業の研究ってどういうもの？ 社会人になって必要とされる能力は？ のような、皆さんの将来に関する疑問など、研究室ではなかなか聞けないことを質問するチャンスです。 この「学生発表討論会」は、おかげさまで今回で10周年を迎えることとなりました。10周年記念ということで、基調講演には、第1回学生発表討論会にもご登壇いただいた神奈川工科大学の松本邦男先生をお招きして、若い学生さんにもわかりやすく「温故知新」の意味を語っていただく予定です。 学生の皆さんの参加をお待ちしております。 社会人、<u>大学教員の皆様</u>の参加も、もちろん歓迎いたします。近頃の学生に一言いいたいという方、奮ってご参加ください。 内容についての詳細は、以下のURLより、生物工学会誌2010年第88巻第1号のBranch Spirit欄に掲載しました記事をご覧ください。 https://www.sbj.or.jp/wp-content/uploads/file/sbj/8801_branch_spirit.pdf</p>
	<p>学生・一般合わせて 35名 (定員になり次第、締め切らせて頂きます。相互交流の観点から、学生はできるだけ指導教員と一緒に参加されるようお願いいたします。人数に限りがありますので、広く交流を図る目的から学生さんはなるべく1研究室あたり2名程度までの申し込みにご協力下さい。学生単独での参加も可能ですが、必ず指導教員の許可を得てからお申し込みください。また、特許に係る情報を含むプレゼンテーションには対応できませんので、ご了承ください。)</p>

内容	プログラム予定	
	11月13日（金）	
	12:30	受付
	13:00	開会の辞
	13:05	基調講演「温故知新 - 国産ペニシリン開発の歴史とバイオテクノロジー -」 松本 邦男 （神奈川工科大学教育開発センター顧問）
	14:05	社会人参加者紹介
	14:15	研究発表会（1）
	17:45	休憩
	18:00	夕食
	19:30	自由討論会
	11月14日（土）	
	8:00	朝食
	9:00	モーニングプレゼンテーション 日本生物工学会東日本支部長賞受賞者講演 「（タイトル未定）」 宮岡 理美 （早稲田大学大学院）
	9:30	研究発表会（2）
	12:00	昼食
	13:10	研究発表会（3）
	15:30	閉会の辞、アンケート記入、写真撮影
16:00	解散	
参加申込	<p>本セミナーは、三つのプログラムから構成されます。</p> <p><研究発表会> 参加学生全員に、自分の研究内容について発表していただきます。発表時間は10分間（+質疑10分間）の予定ですが、参加者数により若干短くなる可能性がありますのであらかじめご承知おきください。一度学会で発表したものや、まだデータが出ていないもの、全然うまくいっていないものでも構いません。全体の発表時間は限られておりますので、先着順で受付させていただき、枠が埋まった時点で学生さんの申込みを締め切らせていただきます。研究発表では研究室外の人にも実験の背景や目的、進捗状況などをわかりやすく説明することを心掛けて、スライドを用意してください。（PCはこちらでも用意いたしますが、持参等については申込後に確認します。）</p> <p><自由討論会> 企業や研究所などで社会人として研究・開発に携わっている先輩方と、学生時代や現在の経験談、企業で必要とされる能力や研究の心得など様々なことについて、緊密かつ自由に語り合います。ふだんなかなか知ることのできない、企業人や大学教員の経験や知識に触れるチャンスです。</p> <p><基調講演、モーニングプレゼンテーション> 本セミナーでは、将来生物工学分野での活躍を目指す皆さんへのエールとして、生物工学分野で活躍されている大先輩に、ご自身の研究歴やご経験をお話しいただいています。また、モーニングプレゼンテーションでは、3月に行われた「第3回日本生物工学会東日本支部コロキウム」における東日本支部長賞受賞者による講演を行います。性別（部屋割りに必要）、3) 一般会員 / 大学教員 / 学生会員 / 学生非会員の別、4) 所属、5) 連絡先住所、TEL、E-mail、6) その他連絡事項、を記入の上、件名を「第10回学生発表討論会申込」として、下記申込先にE-mailにてお申し込みください。プログラム作成のため、学生の方には、参加申込締切後に簡単な要旨（500字程度）を作成して頂きますのであらかじめご承知おきください（要旨〆切は11月2日を予定）。</p>	

参加費	<p>参加費の支払は、当日受付時にお願いいたします。 学生会員3,000円（税込）、学生非会員4,000円（税込） 一般会員・・・大学教員10,000円（税込）、大学教員以外7,000円（税込） （宿泊代・夕朝食代・要旨集込） 一般会員の皆様には、研究発表会において学生の発表に対する様々な視点からのご指摘や自由討論会での積極的なアドバイスをお願いします。定員に限りがありますので、下記申し込み先まで早めにお問い合わせください。</p>
申込先	<p>日本生物工学会東日本支部 第10回学生発表討論会 担当 大槻隆司（山梨大学大学院医学工学総合研究部） E-mail: tohtsuki@yamanashi.ac.jp</p>

▶ [東日本支部Topへ](#)